

学科名	コンサートイベント科
コース名	
授業科目	イベント・メディア業界研究 3
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	兵庫慎司
実務経験	有
実務経験職種	主に音楽のフリーライター
授業概要	コンサート/イベント業界で仕事をしていく上で知っておくべきである、日本のポップ・ミュージックの現在や歴史一般に関する知識や、日本のコンサート業界・音楽業界に関する一般常識・一般知識を身につけるための授業。
到達目標	1コンサート/イベント業界で仕事をしていく上で知っておくべき、日本のポップ・ミュージックの現在や歴史一般に関する知識や、日本のコンサート業界・音楽業界に関する一般常識・一般知識を身につける。2コンサート/イベント業界で働いていく上で必要な、前向きでまじめな態度と同じ態度で、授業に向き合うことができるようになる。
授業方法	毎回テーマを決めて、それについて講義をする。授業の前半で1テーマ、後半で1テーマの日もあれば、前半後半を通して1テーマので授業を行う場合もある。また、大きなテーマの場合は、2週にわたって行うこともある。
成績評価方法	＊試験と課題を総合的に評価する。 ＊積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	試験だけではなく日常の課題提出も重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、内容を理解することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。オンライン授業から対面授業、またはその逆等の授業形態の変更等によっての内容の変更があります。
教科書・教材	適宜、プリントなどの参照資料の配布を行う

授業計画	
第1回	コンサート/イベント業界で働く時の「守ると得をするマナー」について
第2回	①レコード→CD→ダウンロード→ストリーミング 「音楽を聴く方法」の移り変わり ②配信ライブのメリットとデメリット
第3回	①アーティスト・グッズの発展 ②数字で見るライブ/コンサート業界の推移
第4回	東京圏のコンサート会場の変化と発展
第5回	①日本のライブハウス・チェーン ②日本のロック・フェスティバル
第6回	K-POPが世界を制した理由
第7回	日本のヒップホップの歴史
第8回	ジャニーズ事務所の歴史・前編
第9回	①ジャニーズ事務所の歴史・後編 ②日本のアーティストの海外進出
第10回	ダンスと結びついたヒット曲
第11回	知っておいた方がよい、キャリア40年以上の日本の大物ベテランアーティスト
第12回	日本の女性アイドルグループの歴史
第13回	ミュージシャンが主催するフェスティバル
第14回	星野源というアーティスト、米津玄師というアーティスト
第15回	①近年の音楽シーンで起きている新しい現象 ②前期試験の準備